



主催：香川県看護協会 中堅助産師・産科管理者対象研修

# 「母子にとっての望ましい出産環境における看護職の役割について」

近年、女性の社会進出や高齢出産など周産期における課題が多様化・複雑化しています。更に新型コロナウイルス感染症拡大の現状の中、母子にとって安全・安心・満足のできる出産・子育ての環境を整備するために、どのような環境整備が重要か、また看護職の活動はどうあればよいかについて、理解を深めませんか。

日時：令和2年11月7日（土） 9時～12時

場所：香川県看護協会看護研修センター

参加費：会員 1,650 円（税込み）、非会員 3,300 円（税込み）

駐車料：会員 300 円、非会員 600 円

参加対象：中堅助産師、産科管理者、看護師など

参加方法：「研修参加申込書（ホームページからダウンロード）」により申し込むと共に参加費（受講料金・駐車料金）を 10月30日（金）までに振込またはご持参ください。

☆事前課題：各施設で「出産環境の状況と課題、ディスカッションしたい内容」をまとめて（提出不要）、ご参加ください。

～プログラム～

9：00～講演「母子にとっての望ましい出産環境における看護職の役割について」

講師：井本寛子先生（日本看護協会常任理事）（Web講演）

10：40～情報交換会（他施設の現状を聞いてみよう！・講師に聞いてみよう！）

11：45～まとめ（講師からの助言）

